

# 第1回 役員会の結果報告

日時:09年7月11日 PM3:00~5:00

場所:港区南麻布

主な議事内容は次のとおり。

## ○出席者

会長・副会長以下合計で12名。岐阜、金沢からの参加もあった。

なお、欠席者14名からは委任があり、会は有効に成立。

会長からの簡単な挨拶の後に、出席役員の簡単な自己紹介。

## ○活動・経理報告など

現在までの会員申込者数、会費振込のあった数の説明があった。賛助会費の拠出者の紹介もあった。

会誌1号発行費用等を考え、会員増強につとめること、会員の会費管理は加入時期を問わず、年単位で行うこととするとされた。

## ○会誌の発行

### (1) 第1号(通巻89号)の今後の手順と内容の紹介

現在、印刷準備中。見込みでは約100頁となるが、8月上旬の刊行の見通し。

会誌の新表紙について事務局から説明があり、了承(文字は明朝体)。

### (2) 次の第2号の発行予定

年内にもう1号出すこととし、10月半ば原稿締切、11月中の刊行を目指すこととされた。全体の分量は、今後、あまり増減がないように編集の際に配慮する(64~100頁ほどの幅)。

会誌では幅広い内容を目指すので、よろしくご投稿をお願いいたします。

## ○会誌での賛助広告など

頁の全面は1万5千円、半面は8千円、1/4は4千円という線で、具体的処理は事務局で対応することになった。広告内容は、歴史関係に限定しないで、常識をふまえて対応。

会誌は@1200円で外部配布もする。会員からの増冊希望には、@1000円で対応する。

## ○インターネット上のHP

関与理事のご尽力で、現在の形にまでなった。さらに充実を考えていく。ご意見・ご要望があれば、お寄せください。

## ○秋の総会の日程

場所は、広尾の末日聖徒協会礼拝堂で、11月7日(土)の午後という線で考える。

## ○その他

古文書の解説や説明記事が会誌に考えられないかとの意見が出た→研究編集部で検討。

## ○役員会後の懇談会

広尾駅交差点近くのレストランで、10名ほどで懇談。

(以上)